

浪速区教育行政連絡会

浪速区における教育関係事業について

1

浪速区中学生の学力向上支援事業

令和7年度予算：1,557千円

1 目的

家庭の経済事情等に関わりなく放課後の学習時間の確保及び学習機会を提供し、区内中学生の学習習慣の形成、基礎学力の向上に資する。

2 事業概要

実施内容：民間事業者と委託契約を結び、次のとおり、少人数制個別学習指導を行う。

①通常教室（5月～3月開催）②体験教室（4月開催）

③特別教室（夏休み中14日間開催）

実施科目：数学・英語・国語（必要に応じて他の科目も実施）

対象者：浪速区内市立中学校に在籍する1年生から3年生の生徒のうち受講希望

実施会場：①②区内中学校及び大阪祭典なにわ区民ホール（浪速区民センター）

③大阪祭典なにわ区民ホール（浪速区民センター）

参加者負担：①月額10,000円（大阪市習い事・塾代助成事業を利用すると実質無料）

②③は参加者負担なし

3 令和7年度事業 指標

指標

参加者を対象とした「学習理解度を測るテスト」（7月、11月、2月に実施）の結果が向上した生徒の割合90%以上

実績（令和8年3月末現在）

指標達成状況：73.5%（令和6年度実績：56.52%）

事業者：株式会社イング

延べ参加者数：470名（通常教室）（令和6年度：344名）

4 令和8年度事業について

令和6年度から3年契約で実施。令和8年度予算1,580千円

2

浪速区小学生の学力向上支援事業

令和7年度予算：121千円

1 目的

家庭の経済事情等に関わりなく放課後の学習時間の確保及び学習機会を提供し、区内小学5年生、6年生の学習習慣の形成、基礎学力の向上に資する。

2 事業概要

実施内容：民間事業者と協定を結び、少人数制個別学習指導を行う。

実施科目：国語・算数

対象者：浪速区内の小学校5年生、6年生のうち受講希望者

実施会場：大阪祭典なにわ区民ホール（浪速区民センター）及び難波元町小学校
各会場20名程度

実施回数：年間80回程度（週2日） 各日1時間程度

参加者負担：月額10,000円（大阪市習い事・塾代助成事業を利用すると実質無料）

3 令和7年度事業 指標

指標

課外授業の参加児童生徒アンケート（年度末）で、「授業がわかるようになった」と回答する児童の割合を前年度の回答以上にする

実績（令和8年3月末現在）

事業者：株式会社イング

指標達成状況：66.6%（令和7年度新規事業）

延べ参加者数：101名

4 令和8年度事業について

令和7年度と同規模で実施 令和8年度予算 161千円

3

浪速区教育活動支援事業

令和7年度予算：3,568千円

1 目的・事業概要

学校が抱える課題に応じて、①～③を組み合わせた支援を実施する。

- ① 帰国や来日等により日本語の指導が必要な児童生徒に対して、有償ボランティアを配置し、日本語の指導や学習支援等の学校生活をサポートする。
- ② 区内小学校において漢字能力検定を実施する際に、学校が指定する任意の学年児童分の受検費用を区役所が負担する。
- ③ 学校の教育環境を向上させるための教材等の購入を支援する。

2 令和7年度事業 指標

指標

各学校が設定した本事業を活用して達成を目指す目標を、達成できた学校 100%

実績

指標達成状況：84.2%

目標数 19件 達成数 16件

3 令和8年度事業について

令和7年度と同規模で実施 令和8年度予算 3,567千円

4

こどもの貧困対策関連経費(重点)事業 登校支援が必要な児童生徒への支援事業

令和7年度予算：4,164千円

1 目的

子どもたちの学びを保障し、児童生徒が安心して学校生活を送ることができることを目的として、区内小中学校において不登校児童生徒や遅刻、欠席が多い児童生徒に対して登校支援を行い、不登校状況の改善や未然防止を目指す。

2 事業概要

区内小中学校に登校支援サポーター（有償ボランティア）を配置し、次の支援を行う。

- ① 児童生徒の自宅へ訪問し登校を促す支援
- ② 教室とは別の場所で学習の見守り等を行う別室登校支援
- ③ その他、学校の状況に応じて必要な支援

3 令和7年度事業 指標

指標

事業終了までに、支援を行った児童生徒のうち、「登校状況の改善が図られた児童生徒」の割合：50%以上をめざす。（学校アンケートによる効果測定）

実績（令和8年3月末現在）

指標達成状況：92.1%

登校支援サポーター登録者数：12名

配置校数（活動サポーター数）：6校（10名）

4 令和8年度事業について

拡充 令和8年度予算 8,880千円